

水防活動の担い手確保の取組について

令和8年6月
近畿地方整備局
琵琶湖河川事務所

01

(1) 総論

01 流域治水の
加速化・深化

02 流域総合水管理
の推進

03 流域総合水管理を
横断的に支える取組

04 南海トラフ地震等の
大規模災害への対応

参考資料

気候変動による水災害の激甚化・頻発化

- 短時間強雨の発生の増加や台風の大型化等により、近年は浸水被害が頻発しており、既に地球温暖化の影響が顕在化しているとみられる。さらに今後、気候変動による水災害の激甚化・頻発化が予測されている。
- こうした災害に備え、「第1次国土強靱化実施中期計画」(令和7年6月閣議決定)に基づき、国土強靱化の取組を着実に推進する。

■ 毎年のように全国各地で浸水被害が発生

【平成27年9月関東・東北豪雨】



【平成28年8月台風第10号】



【平成29年7月九州北部豪雨】



【平成30年7月豪雨】



【令和元年東日本台風】



【令和2年7月豪雨】



【令和3年8月の大雨】



【令和4年8月の大雨】



【令和5年7月の大雨】



【令和6年9月の大雨】



【令和7年8月の大雨】



2023年8月15日に豊岡市を直撃した台風第7号の影響により、円山川の堤防横の畑で漏水した跡が発見されました。

2023年8月20日、被害の拡大防止を目的に、豊岡市豊岡消防団、地元自警団の約60人が、土のう約500個を用いた釜段工を実施しました。



土のう約500個を使用して作製



完成した釜段工

水防技術の向上・伝承及び水防団の士気高揚を図るとともに、幅広い主体が参加する実践的な訓練を行うことにより、地域社会全体における防災知識の普及、防災意識の向上、災害対処能力の更なる向上を図ることを目的に、『みずからまもる あなたとまもる みんなでまもる わたしたちの地域』をテーマに、流域の関係機関が連携して野洲川総合水防演習を実施しました。

- 開催日時 令和8年5月16日（土） 9：00～12：00
- 実施場所 野洲川右岸河川敷（近江富士大橋下流）
- 演習内容 情報伝達訓練、水防工法実践訓練、避難訓練、救出・救護訓練 他
- 参加機関 41機関
- 参加者 水嶋国土交通省事務次官、三日月滋賀県知事、櫻本野洲市長、他3市長
朝堀全国水防管理団体連合会事務局長をはじめ約1,000人（来賓及び一般見学者含む）



■ 開会式



水嶋国土交通省
事務次官



三日月滋賀県知事



櫻本野洲市長

■ 水防工法訓練



釜段工



月の輪工



積土のう工



事務次官と知事が
たこ紐を体験されました



アシストスーツ

■ 訓練内容の例



迂回路誘導訓練



緊急排水訓練



救出訓練



こどもTEC

■ 展示・体験コーナー

■ ゆるキャラ



沿川自治体のゆるキャラ
も集結！

■ 閉会式

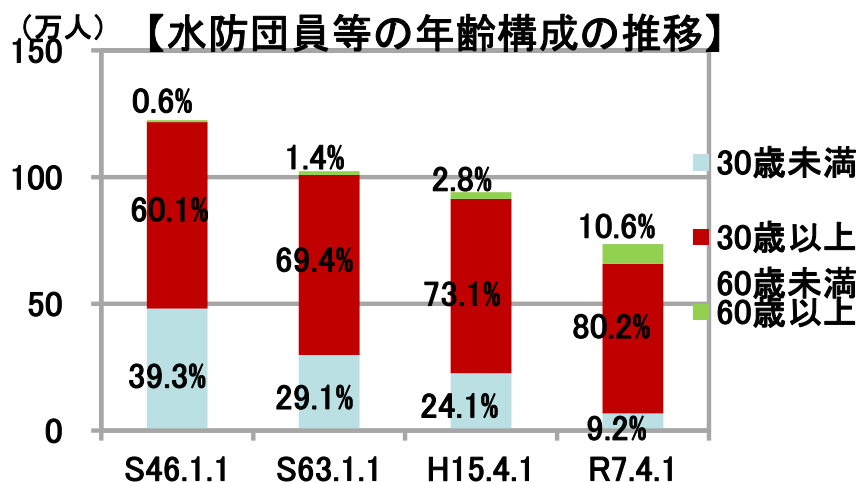
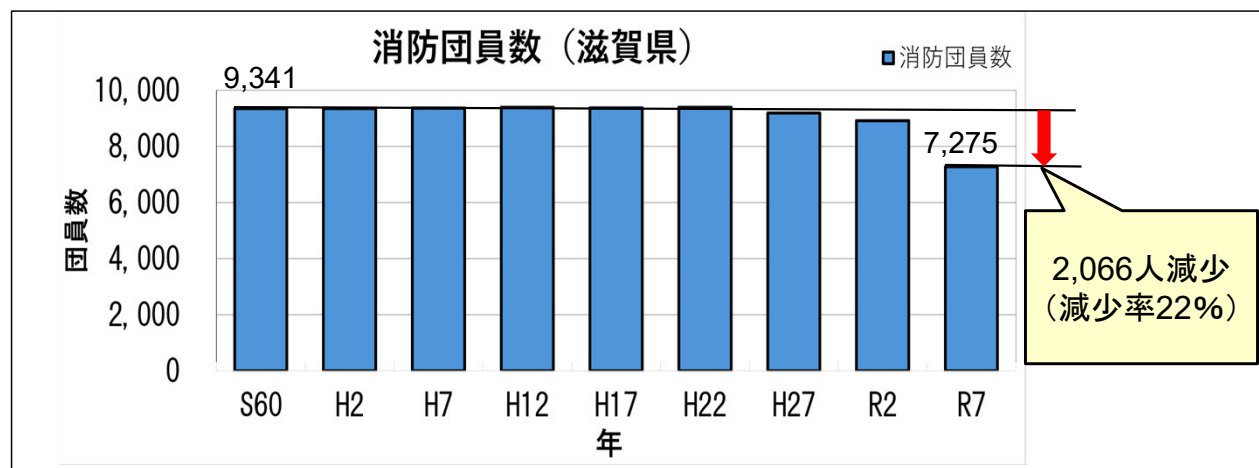
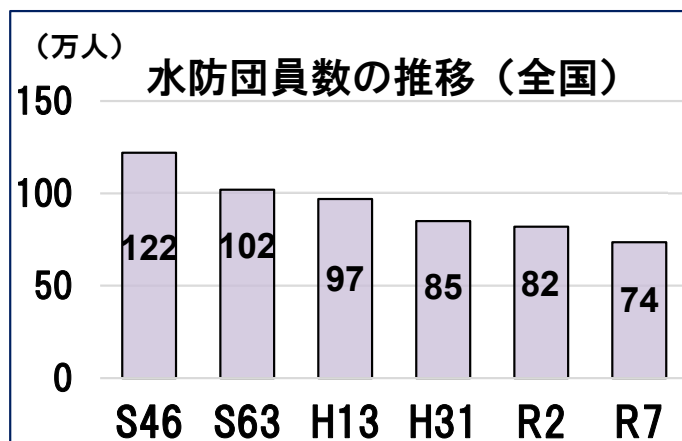


齋藤近畿地方整備局長
講評

【一般参加者の感想】

- ・各々の機関の方々が連携して一つの目標・目的に向かって努力されている様子を目にすることができてよかった。
- ・災害が起き、負傷した場合、その人がどのような対応されるか身を持って知ることができた。
- ・展示・体験コーナーではゆっくり体験でき、子どもと学習できた。水に関係する仕事、災害、防災について知れた。

- 全国各地で豪雨災害が激甚化・頻発化しており、地域の安全を確保するために水防団等が行う水防活動は、重要性を増している。
- 水防活動を行う水防団員等の減少や高齢化が全国的に進んでおり、地域防災力の低下が懸念されている。



水防団・消防団の団員数は、昭和46年当時と比べ約40%減、30歳未満の団員数は約86%減

水防団募集の取組事例



水防活動に参加して下さる仲間を募集しています!

- 頻発化する水害から皆さんの地域を守るため、水防活動に参加して下さる仲間(水防団員等)を募集しています!
- お住まいの市町村(水防または消防担当)までご連絡ください!

【水防協力団体】として地域に貢献する企業・団体を募集しています!

- 水防団や消防団が行う水防活動をサポートする「水防協力団体」になっていただける企業・団体を募集しています!
- 「水防協力団体」制度は、水防管理者(市町村長など)から指定を受けた上で、水防活動のイメージアップ等の広報や、水防に必要な物資や保管場所のご提供など、企業・団体の得意分野を活かしたサポートをいただくものです。
- 詳しくは、最寄りの市町村(水防、消防担当)又は国土交通省(水管理・国土保全局河川・環境・水防課水防企画室(hqt-suibou2@ki.mlit.go.jp))までご連絡ください!

水防に関する業務の協力

- ・水防に関する広報の提供、啓発、イメージアップ
- ・水防に関する情報収集、提供

水防活動への協力

- ・水防に必要な資機材の保管、提供
- ・水防上必要な知識、教育

校内へのポスター掲示など水防に関する啓発の協力

水防資機材の保管、提供

水防功労者国土交通大臣表彰

水防管理者の所轄の下に水防に従事し、当該水防に著しい功績のあった個人又は団体を表彰する制度で、昭和26年より実施しています。



令和元年度水防功労者
国土交通大臣表彰受賞者

表彰状授与の様子



待遇について

水防団員は、地方公務員の特別職という身分になり、ほとんどの市町村で年額報酬や出勤手当などが支給されます。



水防団員募集

入団するためには

まずは、お問い合わせ

入団をお考えの方、水防団（消防団）について詳しく知りたい方は、居住する市町村などにお気軽にお問い合わせください。なお、多くの市町村では、消防団が水防団を兼ねています。

■お問い合わせ先

●水防、水防団について詳しく知りたい方は、こちら



国土交通省水管理・国土保全局HP
水防の基礎知識



水防ポータル
(全国管理団体連合会HP)

発行：国土交通省水管理・国土保全局

次世代に、
守り継ぐ。

父が長年務めている水防団を、私も受け継ぐ。
いろいろなものを授けてくれた父への恩返し。
そして、私を見守ってくれた町への恩返し。
これからも、時代を超えて次の世代に守り継ぐ。



水防団員募集

入団をお考えの方、水防団について詳しく知りたい方は、
居住する市町村などにお気軽にお問い合わせください。

 国土交通省

近年頻発している水害。 水防団は、地域を守る重要な存在です。

私たちが住んでいる日本では、毎年のように水害が発生しています。各地域では、堤防強化など治水施設の整備を進めています。その整備には莫大な費用と長い年月がかかります。そのため、水害の発生を警戒したり、土のうなどで水があふれるのを防ぐ、水防が必要です。

水防とは自らの地域を自らの手で守る減災活動であり、その中心となるのが「水防団」です。水害を未然に防止し、被害を最小限に食い止め、私たちの生命や財産を守る重要な役割を水防団は担っています。

平常時の活動

堤防の巡視、水防倉庫・通信の点検、訓練を実施し、洪水に備えます。



巡視
水防活動上危険がある箇所がないか河川や海岸などを巡視します。



点検
水防倉庫内の資器材を(土のう、縄、スコップなど)点検し、出動時に備えます。



訓練
日頃から万が一の水害に備え、スムーズに水防活動を行えるように、水防訓練を行っています。

洪水時の活動

巡視や水防工法の実施、陸間・樋門の開閉、避難誘導・救助活動、排水作業などを行います。



水防工法の実施

状況に応じて最適な水防工法を実施します。堤防の決壊を未然に防いだり、水害を最小限に食い止めるのが目的です。

排水作業

氾濫による被害の軽減を図るため、排水作業を行います。

数字でみる水防団

全国の水防団(消防団)の数

2,272 団

多くの市町村で、水防団は消防団が兼ねています。専任水防団は71団設置されています。

団員数

約85万人

そのうち女性団員数は、約25,000人。年々増加しています。

サラリーマンの割合

74%

団員の多くが、会社に勤めながら水防団(消防団)として活動しています。

水防団員インタビュー

淀川左岸水防事務組合 此花第7水防団

木下 栄美(きのした えみ)さん

入団歴:半年 出動回数:1回

好きな水防工法:積み土のう工

まだ入団したばかりで工法訓練に参加したことがないのですが、積み土のう工は唯一、入団前に参加した総合水防演習で体験した工法なので。



Q.入団のきっかけは?

父が此花第7水防団の分団長なのですが、まだ現役で頑張っている姿を見て、私も地域のために頑張らなきゃと思ったのがきっかけです。同じく水防団に入っている主人から、「女性団員がいたよ」と話を聞いたのも、入団へ踏み出すきっかけになりました。

水防団は、高齢化が進んでいるので、若い世代に水防団を広めていくことが大切だと思っています。私も、子供たちにヘルメットや制服を着せたり、父や主人と一緒に訓練のことなどを話したりして、水防団を身近に感じてもらえるようにしています。

Q.平常時、水防団ではどのようなことを行っていますか?

工法訓練や無線訓練、鉄扉閉鎖訓練などを行い、いざという時に備えています。工法訓練では、地域ごとに協力して工法を行い、無線訓練では、いざという時に正しく情報を伝えられるように無線機の操作方法などの確認を行っています。鉄扉閉鎖訓練というのは、淀川や大阪市内の河川、港湾地区で洪水や高潮などが発生した時に被害がでないよう設置してある防潮鉄扉を閉鎖する訓練です。



此花区で行われた鉄扉閉鎖訓練の様子

Q.洪水が起こった時は、どのような活動をするのですか?

入団してすぐ、令和元年に台風が来た時に、一度父と鉄扉閉鎖確認に行きました。先ほども話した防潮鉄扉がきちんと閉鎖されているかを現地まで確認しに行くのですが、正直向かう道中は、すごく怖かったです。車がすごく揺れて、シャッターなど町にあるものが飛び回っていました。でもそういった活動が地域、ひいては自分の子供たちを守るにつながると感じて活動しています。

私が入団する前ですが、平成30年に台風21号が発生した時は、父と主人が出動しました。その時は、鉄扉閉鎖確認と河川や堤防などの巡視を行ったそうです。

Q.水防団に入ってよかったことを教えてください!

水防団は皆が団結できる場なので、自然と知り合いや仲間が増えました。家族ぐるみで仲良くなったり、私が働いている飲食店に団員の方が来てくれたり、人脈が広がった気がします。

あとこれは父から聞いた話になりますが、以前出動した時に、「遅くまでお疲れ様です」「いつもご苦労様です」と近所の方に声をかけていただいたそうで、それがうれしかったと話していました。水防団の活動は、社会や地域に役立てていると目に見えてわかるのも魅力の一つだと思います。



災害が増えているこんな時なので、地域貢献の一つとして、水防団への入団を考えてみてほしいです。難しい活動ではないので、まずは気軽に住んでいる市町村に問い合わせをしてみてください!

水防功労者国土交通大臣表彰

水防管理者の所轄の下に水防に従事し、当該水防に著しい功績のあった個人又は団体を表彰する制度で、昭和26年より実施しています。



令和元年度水防功労者
国土交通大臣表彰受賞者

表彰状授与の様子



待遇について

水防団員は、地方公務員の特別職という身分になり、ほとんどの市町村で年額報酬や出勤手当などが支給されます。



水防団員募集

入団するためには

まずは、お問い合わせ

入団をお考えの方、水防団（消防団）について詳しく知りたい方は、居住する市町村などにお気軽にお問い合わせください。なお、多くの市町村では、消防団が水防団を兼ねています。

■お問い合わせ先

●水防、水防団について詳しく知りたい方は、こちら



国土交通省水管理・国土保全局HP
水防の基礎知識



水防ポータル
(全国管理団体連合会HP)

発行：国土交通省水管理・国土保全局

地域を守る。
仲間を守る。

この町が好きだから
この町を守る。
そして、いっしょに
町を守る仲間が
大切だから仲間も守る。
水防団に入団して、30年以上。
これからもそうやって生きてゆく。

水防団員募集

入団をお考えの方、水防団について詳しく知りたい方は、居住する市町村などにお気軽にお問い合わせください。

近年頻発している水害。 水防団は、地域を守る重要な存在です。

私たちが住んでいる日本では、毎年のように水害が発生しています。各地域では、堤防強化など治水施設の整備を進めています。その整備には莫大な費用と長い年月がかかります。そのため、水害の発生を警戒したり、土のうなどで水があふれるのを防ぐ、水防が必要です。

水防とは自らの地域を自らの手で守る減災活動であり、その中心となるのが「水防団」です。水害を未然に防止し、被害を最小限に食い止め、私たちの生命や財産を守る重要な役割を水防団は担っています。

平常時の活動

堤防の巡視、水防倉庫・通信の点検、訓練を実施し、洪水に備えます。



巡視

水防活動上危険がある箇所がないか河川や海岸などを巡視します。



点検

水防倉庫内の資器材を(土のう、縄、スコップなど)点検し、出動時に備えます。



訓練

日頃から万が一の水害に備え、スムーズに水防活動を行えるように、水防訓練を行っています。

洪水時の活動

巡視や水防工法の実施、陸間・樋門の開閉、避難誘導・救助活動、排水作業などを行います。



水防工法の実施

状況に応じて最適な水防工法を実施します。堤防の決壊を未然に防いだり、水害を最小限に食い止めるのが目的です。



排水作業

氾濫による被害の軽減を図るため、排水作業を行います。

数字でみる水防団

全国の水防団(消防団)の数

2,272団

多くの市町村で、水防団は消防団が兼ねています。専任水防団は71団設置されています。

団員数

約85万人

そのうち女性団員数は、約25,000人。年々増加しています。

サラリーマンの割合

74%

団員の多くが、会社に勤めながら水防団(消防団)として活動しています。

水防団員インタビュー

静岡市水防団 内田 秋夫(うちだ あきお)さん

入団歴:37年 出動回数:10回

好きな水防工法:木流し工

山間地の集落に住んでいた時、前を流れている川の堤防を守るために木流し工をすることが多かったので、強いて言えば木流し工が好きです。



Q.入団のきっかけは?

集落の役回りとして水防団が消防団、どちらかに入らなければいけなかったのが、最初のきっかけです。水防団を選んだのは、ラッパ隊があったから。総合水防演習に初めて参加した時に見た、ラッパ隊の演奏がかっこよかったんです。

入団してラッパ隊に入れてもらい、夜堤防の上で練習をしたり、総合水防演習で演奏したり、個人的には楽しく活動してきました。そしていつの間にか責任者になり、今に至ります(笑)。

Q.平常時、水防団ではどのようなことを行っていますか?

静岡市には9の分団があり、各分団で水防工法の訓練などを行っています。分団の大きさにもよりますが、1つの分団で年に大体1つか2つの工法を訓練しています。工法の割り当ては、私たちのような責任者が会議して決定しているんですよ。その会議では、総合水防演習や資材点検の計画などもたてたり、活動に関するさまざまなことを決定しています。

そのほかにも、私は分団の詰所へ行って、団員へ工法の手順や安全教育を行ったり、小学校や地域での防災教育を行ったりしています。



水防工法訓練の様子

Q.洪水が起こった時は、どのような活動をするのですか?

団員たちはいつでも出動できるように自宅待機を、分団長や分団役職者は詰所で待機し、住民からの報告・通報を受けたり、巡回の指示を出しています。その後、必要があれば現場へ出動し、活動します。

私は詰所か、予想される被害が大きい場合は、役所の災害本部で待機しています。そこで各分団から報告を受けたり、情報収集をして、国や県・市などに現地の状況を報告をしています。

Q.水防団に入ってよかったことを教えてください!

所属していた分団で分団長が安全についてとても熱心な方で、私も団員の安全教育に力を入れました。安全教育のテキストを作成し、全分団に安全管理手法を指導していますが、団員たちの安全意識があがったのを感じた時は、やりがいを感じました。地域を守る団員、その団員たちの命を守ることが、副団長である私の役割だと思っています。

また代々口づてに伝えてきた工法の手法についても、急流河川がある静岡市の現状を考えながら、次の世代へ残せるよう紙の資料とそれらをデータ化しました。多くの先輩方にご意見をいただき、形になった時は、やはりうれしかったです。



地球温暖化が進み、水害が頻発しています。自分の身はもちろんですが、自分の住んでいる町の人たちも守ってみたいです。興味がある方は、まずは住んでいる市町村に問い合わせをしてみてください。



内田さんが作成した安全教育のテキストと水防工法の作業手順書

「水防協力団体」として地域に貢献する企業等を募集しています！

～水防団等が行う水防活動の後方支援やPR等のサポートをお願いします！～

全国各地で豪雨災害が激甚化・頻発化しており、地域の安全を確保するために水防団等が行う水防活動は、その重要性を増しています。

一方、水防活動を行う水防団員等の減少や高齢化が全国的に進んでおり、地域防災力の低下が懸念されています。

そのため、水防団等が行う水防活動を支援・サポートする「水防協力団体」を、水防管理者（市町村長）が通年で募集しているところです。

その取組をさらに支援・強化するため、国土交通省が募集に協力を行うものです。

1. 水防協力団体制度とは

- 水防管理者（市町村長）が、水防団が行う水防活動を支援・サポートする企業・団体等を「水防協力団体」として指定するものです。
（水防協力団体制度とは→ <https://zensuikan.jp/14kakuho/dantai/001.html>）

2. 水防協力団体としての主な活動内容

- 水防活動に関する普及啓発やイメージアップ等の広報活動
- 水防に必要な器具、資材又は設備の保管及び提供等の協力 など。

3. 応募方法

- 指定を希望する企業・団体におかれましては、別紙「水防協力団体 応募票（兼 相談票）」に必要事項を記載の上、下記アドレスまでお送り下さい。
提出先：hqt-suibou2■ki.mlit.go.jp
（※スパムメール防止のため、メール送信時に■を@に置き換えてください。）
- まずは、水防協力団体についてのお問い合わせだけでもかまいません。

4. 集中募集期間

- 令和 8 年 5 月 1 日（金）～ 令和 8 年 5 月 29 日（金）
※なお、水防協力団体の募集は、水防管理者において、通年で行っています。

<問合せ先>

水管理・国土保全局 河川環境課 水防企画室 大庭、三國谷

TEL 代表：03-5253-8111（内線 35452、35455）、直通：03-5253-8460